

## NICU 患児に与える周術期予防的抗菌薬投与の影響

### 1. 研究の目的

手術部位感染症 (SSI) を防ぐために周術期に予防的に抗菌薬を投与することが一般的に行われています。成人外科領域においてはガイドラインが存在し、各術式に対して至適投与期間が定められています。一方、小児外科領域では、症例数が少ないことなどからエビデンスレベルの高い臨床試験は行われておらず、ガイドラインは存在しません。このため周術期予防的抗菌薬の投与期間は、成人のガイドラインに準拠しつつ、主治医、各施設の判断に基づいて決められているのが現状です。

そこで本研究では、将来、日本独自の小児外科 (特に新生児外科) の周術期予防的抗菌薬のガイドラインを作成することを目標に、予備調査として、日本の小児専門病院一施設での新生児もしくは周術期に NICU/GCU 入院中の患児の SSI 発症率と周術期予防的抗菌薬の投与期間および SSI 発症に関連すると思われる因子を調査します。

### 2. 研究の方法

対象 2017 年 4 月から 2020 年 3 月までの 3 年間に当院にて小児外科領域の手術を行った新生児、もしくは周術期に NICU/GCU に入院中であった患児を対象とし、過去の診療録の記載から調査します。

### 3. 情報の公表

研究結果は学術雑誌に投稿し、論文として公開される予定です。患者様の個人情報公表されることはありません。

### 4. 研究実施機関およびお問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

群馬県立小児医療センター 小児外科 則内友博

住所：〒377-8577 群馬県渋川市北橋町下箱田 779 番地

電話：0279-52-3551